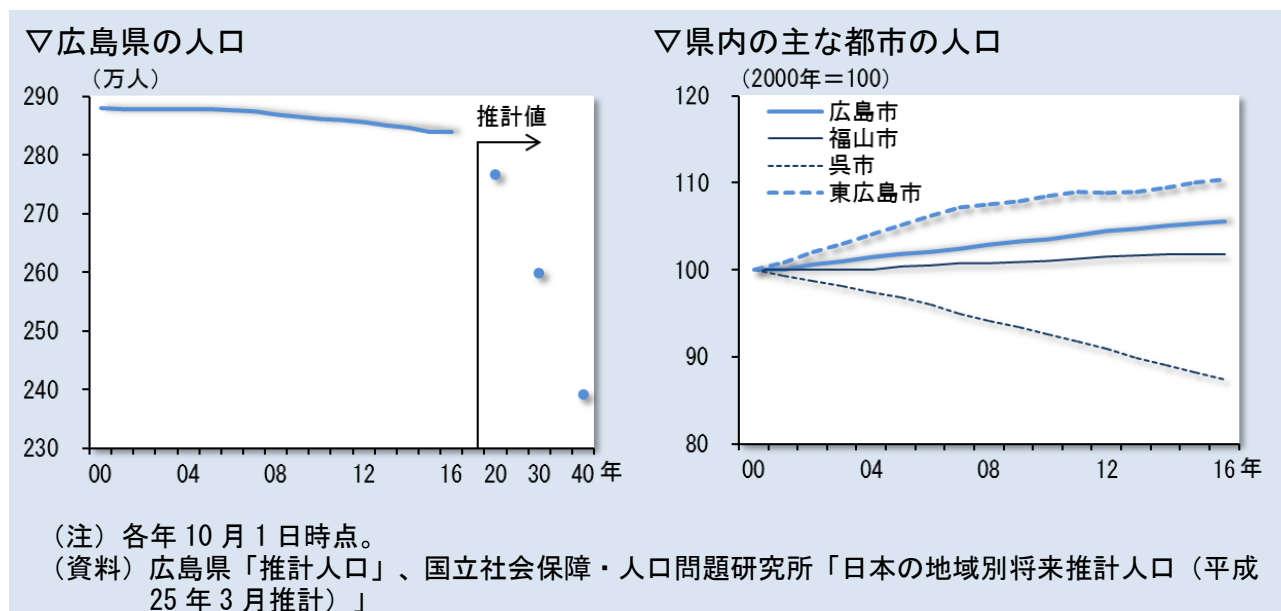


広島県経済の特徴

1. 概観

- 東西約 130 km、南北約 120 kmに及んでおり、面積は 8,479 km²と全国 11 位。山間部が多く、森林面積が全体の 72%（全国 67%）を占める（資料：国土地理院）。
- 人口は 284 万人（全国 12 位、2016 年 10 月 1 日現在）であり、広島市に 120 万人が集中。その他の主要都市は、福山市 46 万人、呉市 23 万人、東広島市 19 万人となっている。人口減少が続いているが、更に先行きは減少スピードを早め、2040 年には 240 万人を割り込む可能性が指摘されている。



2. 県内のインフラ

- **道路**：沿岸部と山間部、東西南北ともに高速道路網が発達しており、広島市内から近隣県への所要時間は以下のとおり。なお、2015 年 3 月には松江道（中国やまなみ街道）が新たに開通し、尾道市～松江市間が 80 分短縮された。

▽広島市内からの所要時間（乗用車利用）

岡山市	松江市	鳥取市	山口市	松山市
約2時間30分	約2時間30分	約4時間	約2時間	約3時間

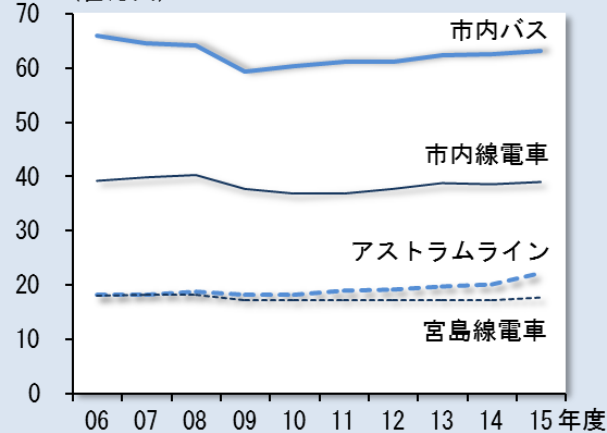
(注 1) 広島港と松山観光港は高速船により最速 1 時間 8 分で結ばれている。

(注 2) 所要時間はあくまで目安であり、交通状況によって変わり得る。

(資料) Google

- **鉄道**：新幹線は、西日本最多の5駅（福山、新尾道、三原、東広島、広島）。広島市内においては、路面電車が発達しているほか、新交通システム（アストラムライン）が、中心部と市北西部に位置する広島広域公園を結んでいる。

▽公共交通機関の乗車人員数（広島市）
（百万人）



▽JR 広島駅の乗車人員（1日平均）



（資料）広島市「広島市統計書」

- **空港**：1993年10月に広島市内にあった広島空港が三原市に移転。2016年の乗降客数（国内・国際線合計）は、約285万人（前年比+6.8%）。2017/10月には、空港の運用時間が1時間延長されたほか、シンガポールの直行定期便が新たに就航。

▽広島空港の乗降客数



（資料）国土交通省「空港管理状況調書」

▽広島空港からの直行便（17/12月現在）

国内線	羽田、成田、札幌、 仙台、那覇
国際線	ソウル、大連、北京、上 海、成都、台北、香港、 シンガポール

（資料）広島空港 HP

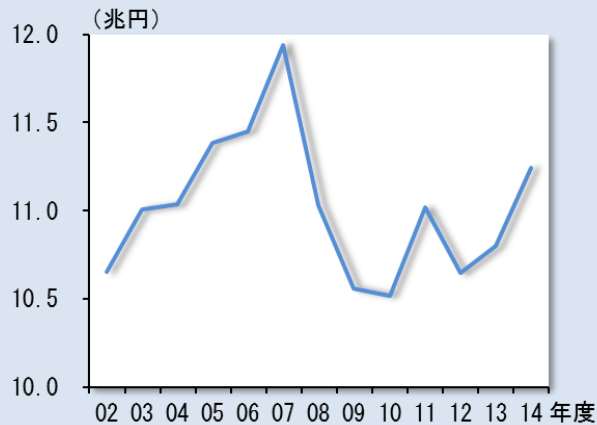
3. 県内経済の特徴

（1）県内総生産

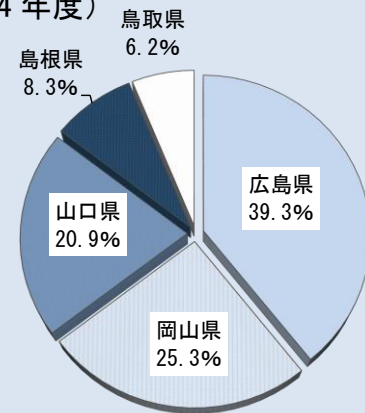
- 広島県の県内総生産（2014年度）は11.2兆円。全国におけるシェアは2.2%（全国12

位)、中国地方におけるシェアは39.3%となっている。

▽県内総生産



▽中国地方における県別構成比 (県内総生産、2014年度)

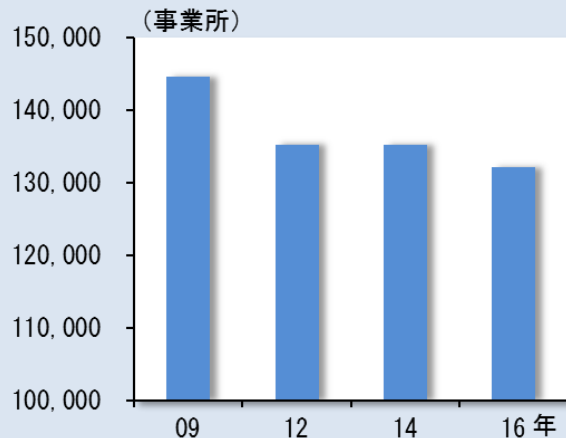


(資料) 内閣府「県民経済計算」

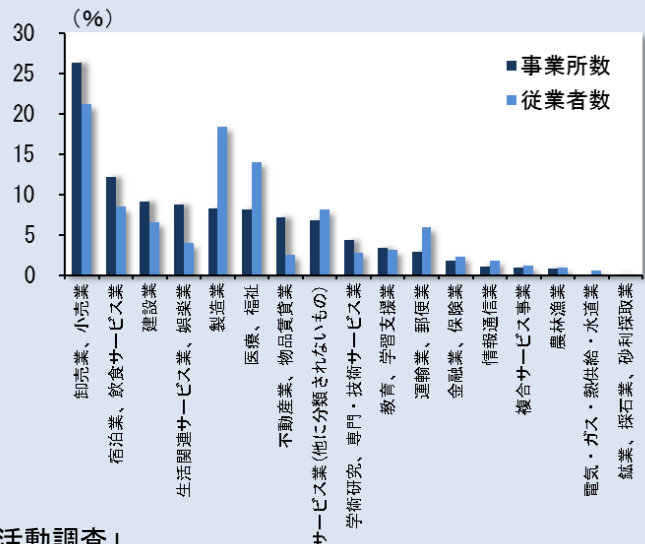
(2) 事業所数

- 広島県の事業所数は132,107事業所(2016年)であり、近年は減少傾向にある。事業所数を業種別にみると「卸売業、小売業」のウェイトが最も高く、次いで「宿泊業、飲食サービス業」となっている。ただし、従業者数ベースでみると、「製造業」や「医療・福祉」のウェイトが高い。

▽県内の事業所数



▽業種別構成比 (2016年)



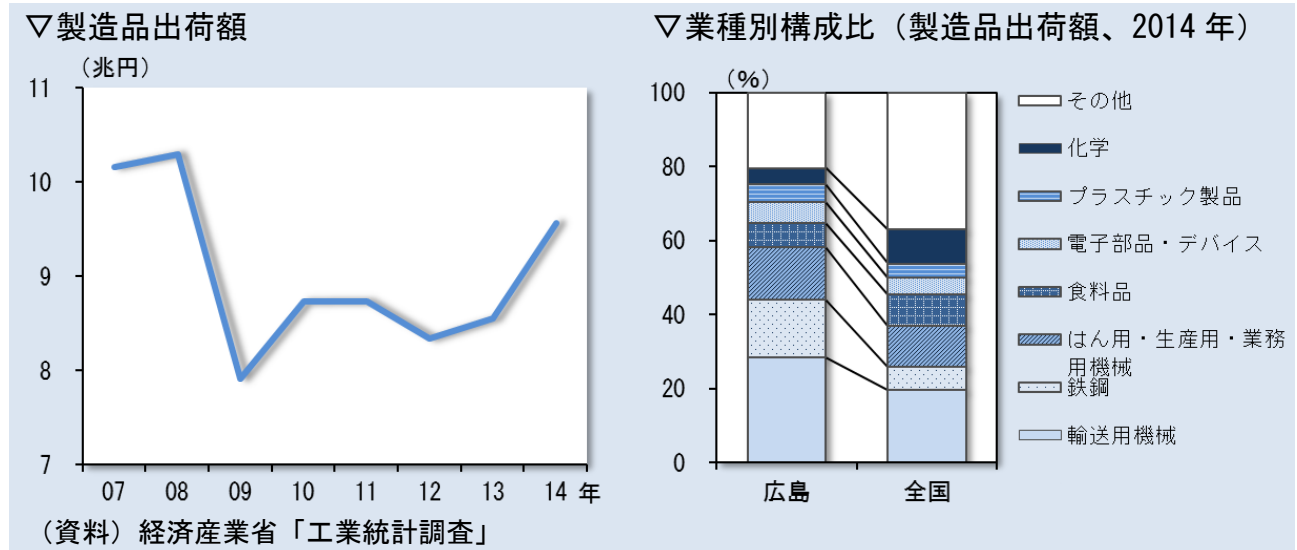
(資料) 総務省「経済センサス-基礎調査および活動調査」

(3) 製造業の特徴

- 広島県は、明治中期の日清戦争以降、広島湾や呉を中心に造船等の軍需産業が勃興・発展し、「軍都・広島」としての色彩を強めた。第2次世界大戦後には、旧軍事施設を

工業用地として活用できたことや、軍需産業に関連した技術力等が蓄積されていたことなどから、輸送用機械（主に自動車、造船）や鉄鋼などいわゆる「重厚長大型産業」が著しい成長を遂げ、中四国最大の工業県に発展した。

- 広島県の製造品出荷額（2014年）は、9兆5,685億円であり、全国におけるシェアは3.1%（全国10位）。製造業の業種構成をみると、自動車クラスターや造船業を中心とする輸送用機械のウェイトが最も高く、次いで鉄鋼、はん用・生産用・業務用機械となっている。全国対比でも、これら3業種のウェイトは高い。



- 市町村別に製造品出荷額をみると、広島市と福山市の2市で県内全体の約5割を占めている。各地域の主な産業をみると、広島市では輸送用機械、福山市では鉄鋼のウェイトが突出して高い。また、造船会社が多く立地する呉市や尾道市では、輸送用機械のウェイトが相応に高いほか、東広島では、電機や半導体の大手メーカーの工場が立地していることもあり、情報通信や電子部品・デバイスのウェイトが高い。

▽市町村別製造品出荷額（2014年）
(億円、%)

	製造品出荷額	
	金額	県内シェア
広島市	2,715	28.4
福山市	2,052	21.4
呉市	1,029	10.8
東広島市	908	9.5
尾道市	579	6.0
安芸郡府中町	443	4.6
三原市	407	4.2
大竹市	273	2.9
廿日市市	194	2.0
府中市	174	1.8

(資料) 経済産業省「工業統計調査」

▽各地の主要産業（製造品出荷額、2014年）
(%)

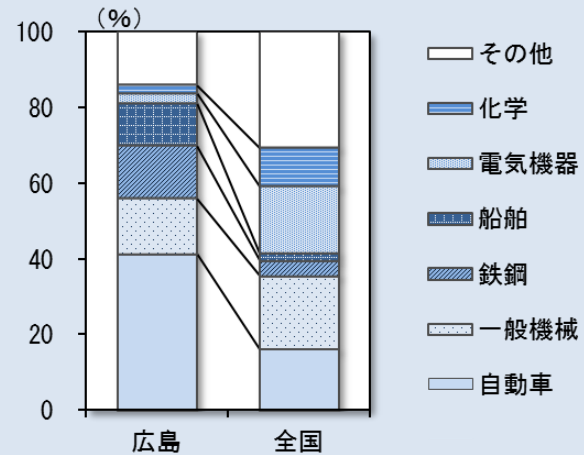
	主要業種	シェア
広島市	輸送用機械	54.7
	生産用機械	14.8
	食料品	7.8
福山市	鉄鋼	47.7
	電子部品・デバイス・電子回路	14.1
	食料品	6.9
呉市	鉄鋼	36.7
	輸送用機械	20.9
	生産用機械	10.6
東広島市	情報通信機械	27.0
	輸送用機械	20.9
	電子部品・デバイス・電子回路	15.1
尾道市	プラスチック製品	45.2
	輸送用機械	20.2
	食料品	8.3

- 広島県の名目輸出金額（2016年）は、2兆2,210億円であり、全国におけるシェアは3.2%。業種別にみると、自動車のウェイトが突出して高く、全国を大きく上回っている。このほか、鉄鋼や船舶のウェイトも全国対比高い。

▽名目輸出金額



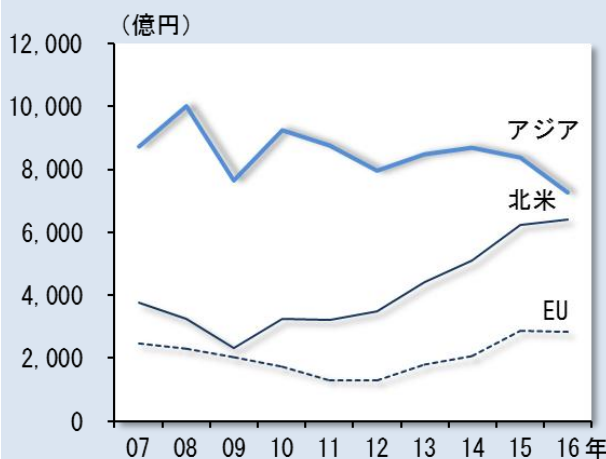
▽業種別構成比（名目輸出金額、2016年）



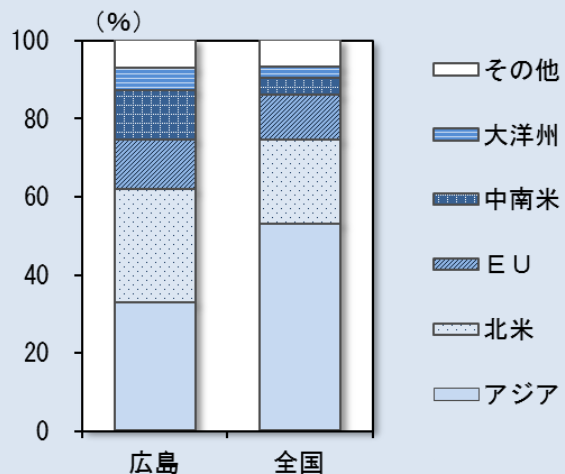
（資料）財務省「貿易統計」、神戸税関「県別貿易概況」

- 地域別にみると、自動車産業が盛んな産業構造を映じて欧米向けの輸出ウェイトが高い一方、電気機器や情報通信機器のウェイトが低いこと等からアジア向けのウェイトが低い。
- 近年では、アジア向けの輸出が緩やかな減少基調にある中、自動車産業の好調や景気回復を背景に欧米向けの輸出の増加が続いている。

▽地域別名目輸出金額



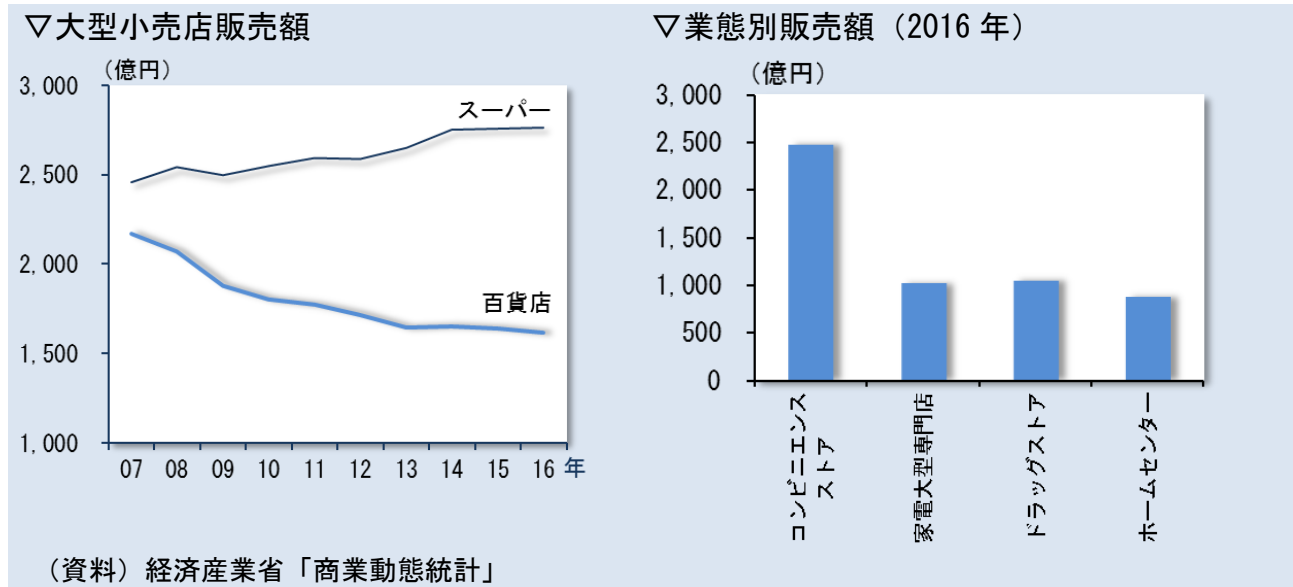
▽地域別構成比（名目輸出金額、2016年）



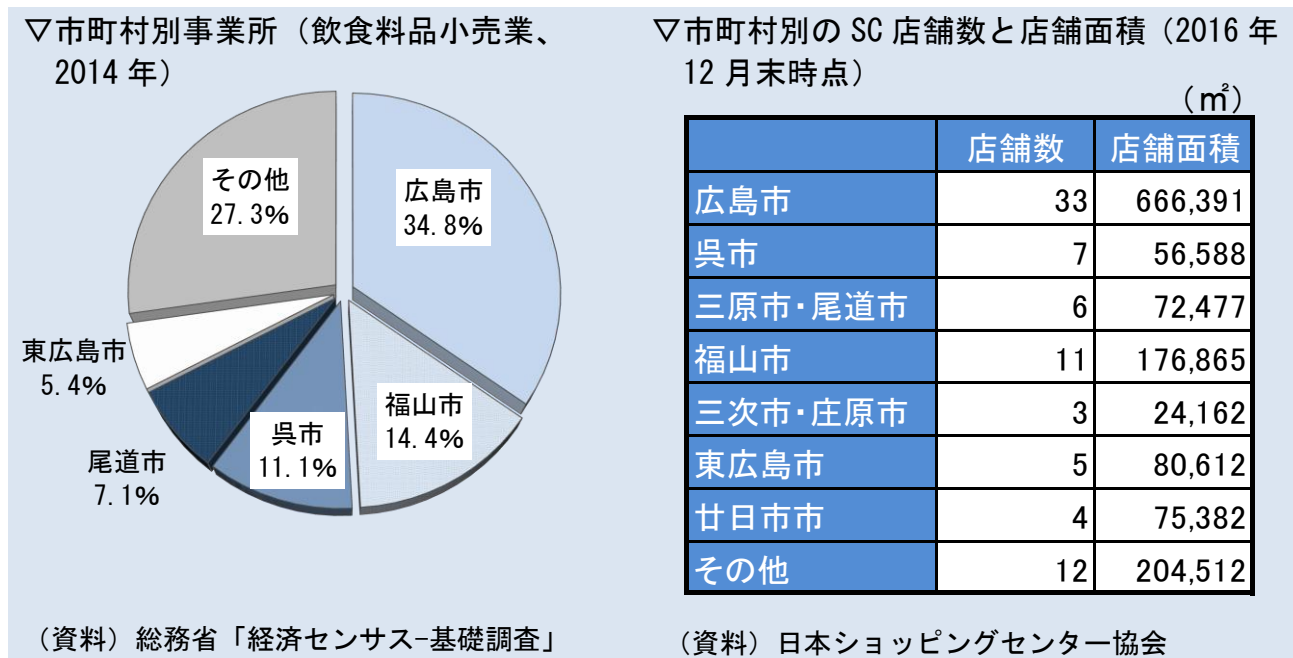
（資料）財務省「貿易統計」、神戸税関「県別貿易概況」

(4) 商業の特徴

- 広島県の百貨店販売額は1,620億円、スーパー販売額は2,766億円であり、全国シェアはそれぞれ2.5%、2.1%となっている。



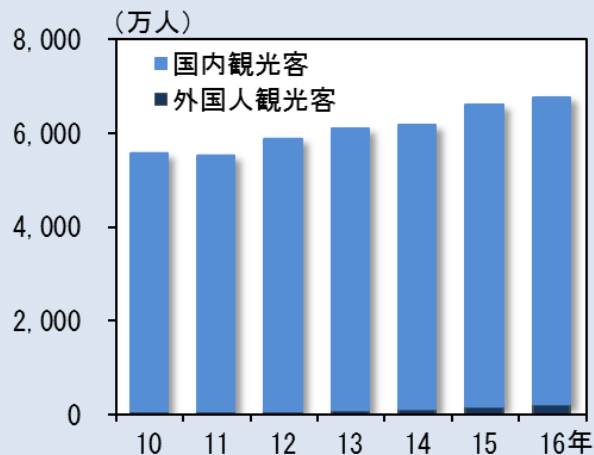
- 飲食料品小売業の事業所数では、広島市が全体の3割強のシェアを占めており、広島市内を中心に商圈が形成されている。近年では、広島市近郊で大型ショッピングセンター(SC)の開業が相次ぐなど、大型商業施設の集積も進んでいる。



(5) 観光の特徴

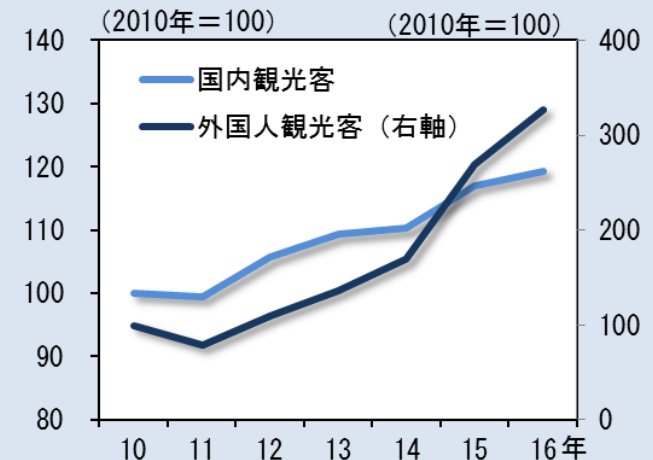
- 広島県は、サイクリングロードとして人気の高いしまなみ海道や、2つの世界文化遺産（原爆ドーム、厳島神社）等の豊富な観光資源を有しており、県内の観光客は増加が続いている。特に外国人観光客は、LCCの新規就航や大型客船の寄港増加、米国大統領の広島訪問等による注目度の上昇を受けて増加が続いており、2016年は5年連続で過去最高を更新した。

▽県内の観光客数



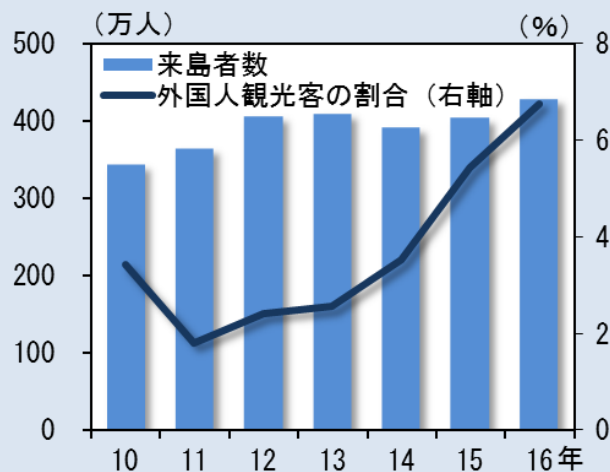
(資料) 広島県「観光客数の動向」

▽県内の国内外別観光客数



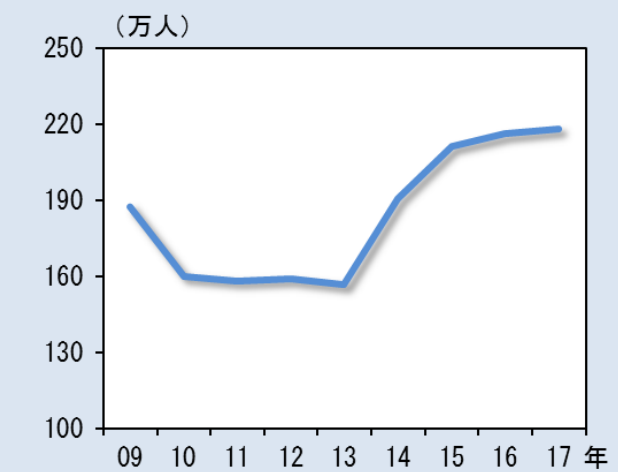
- この間、主要観光地である宮島の来島者数をみると、外国人観光客の割合が大幅に上昇しており、来島者数の増加に大きく寄与している。なお、広島東洋カープのホームゲーム入場者数をみると、ここ数年で大幅に増加しており、こうしたカープ人気国内観光客を一定程度押し上げているものとみられる。

▽宮島の来島者数



(資料) 廿日市市

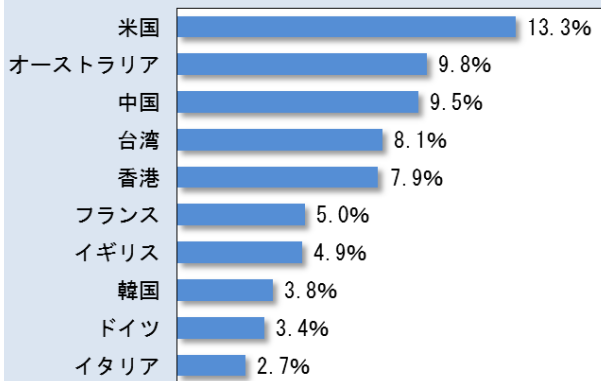
▽広島東洋カープのホームゲーム入場者数



(資料) 日本野球機構

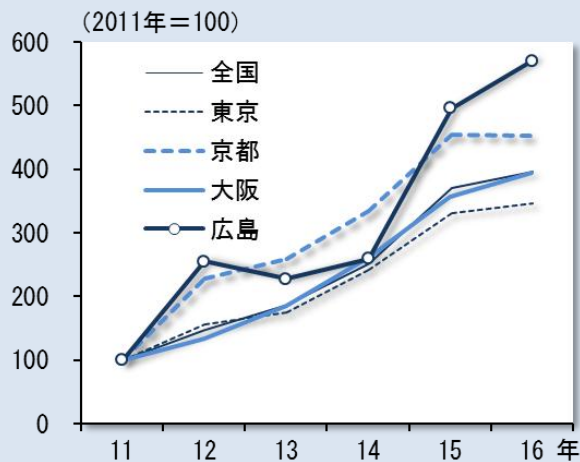
- 広島県を訪れる外国人観光客の特徴としては、①欧米やオーストラリアの観光客が多いこと、②一人当たりの旅行消費単価が低いこと等があげられる。この点、外国人実宿泊者数は大幅に伸びているものの、一人当たり泊数では、広島県は全国平均を下回っており、主要観光地と比較しても水準は低い。

▽外国人延べ宿泊者数の国籍別構成比 (2016年)



(資料) 観光庁「宿泊旅行統計調査」

▽外国人実宿泊者数



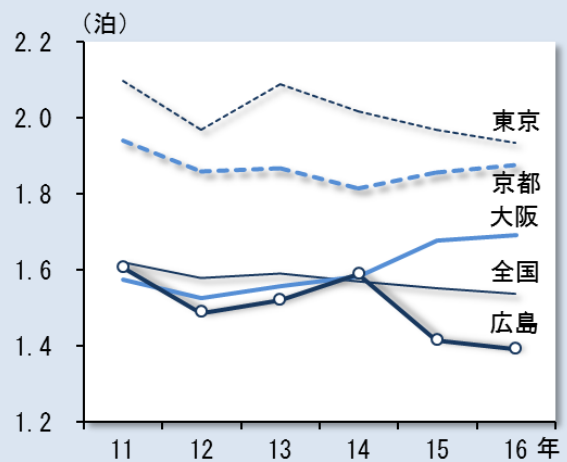
(資料) 観光庁「宿泊旅行統計調査」

▽訪問地別 1人1回当たり旅行消費単価 (2016年)

(円)		
1位	北海道	65,973
2位	東京都	64,952
3位	埼玉県	51,030
4位	沖縄県	47,163
5位	高知県	47,089
...		
24位	広島県	21,000
単純平均		24,716

(資料) 観光庁「訪日外国人消費動向調査」

▽外国人宿泊者の一人当たり泊数



(注) 延べ宿泊者数と実宿泊者数により作成。

以上